

科目名	単位数	年次・コース	選択群	教科書・出版社名	副教材・出版社名
数学B	2	2年・普通科 プログレッシブ (理系)	選択E	改訂版 数学B (数研出版)	4STEP 数学Ⅱ+B (数研出版)

学習目標	数列、ベクトルについて理解させて、基本的・基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に処理する能力を伸ばすとともに、それらを活用する態度を育てる。
主な学習内容	数学B 第1章 平面上のベクトル 第1章 平面上のベクトルとその演算      第2章 ベクトルと平面図形 第2章 空間のベクトル 第3章 数列 第1節 数列とその和      第2章 数学的帰納法
評価の 観点・規準	○ 関心・意欲・態度 … 考え方に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用して数学的な考え方に基づいて判断しようとする。 ○ 数学的な見方や考え方 … 事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、数学的な見方や考え方を身に付けている。 ○ 数学的な技能 … 事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。 ○ 知識・理解 … 基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、基礎的な知識を身に付けている。
評価の方法	主に次の2点について評価する。  「思考・判断・表現」「技能」及び「知識・理解」は、この3観点に関する問題を中心に、中間テスト・期末テスト・錬成テスト(長期休業中の宿題確認テスト)で出題して総合評価する。 ・「関心・意欲・態度」の観点は、授業中の小テストや副教材の提出状況、設問への取り組み状況、授業への取り組み(発言・発表・発問など)具合など等を考慮して総合評価する。

学期	内容
1 学期	第1章 平面上のベクトル 第1節 平面上のベクトルとその演算 中間考査
	第1章 平面上のベクトル 第2節 ベクトルと平面図形 期末考査
2 学期	第2章 空間のベクトル 中間考査
	第3章 数列 第1節 数列とその和  期末考査
3 学期	第3章 数列 第2節 数学的帰納法  問題演習 学年末考査

備考 ・ 講座の特色 ・ 履修条件 ・ 注意事項 等	授業への予習、授業後の復習を問題集を使ってしっかり行なってください。
--	------------------------------------